

未永くお使いいただくために

<商品全般>

- ・ 本来の使用目的以外で使用しないで下さい。また、上に乗る・強い衝撃を与えるなど乱暴に扱わないで下さい。
- ・ 脚・ネジ・金具・キャスター類は時々緩みやグラツキが無い点検して下さい。
- ・ 移動する時は床面を引きずらないようご注意下さい。
- ・ **直接熱いものや濡れた物を置かないで下さい。**マグカップや湯呑み茶碗・結露した水滴などでも変色する場合がございます。また、水分を含むと突き板が浮いたり・割れたりする原因になりますので、併せてご注意下さい。
- ・ 直接底のザラついた物を置かないで下さい。
- ・ 組立式商品は、同梱の説明書に従って、確実に組み立てて下さい。不完全な組立でご使用の場合は保証の対象外となります。
- ・ 引火性の強い薬品などを入れたり、載せたりしないで下さい。
- ・ **天然木は湿気を吸いながら、陽の明かりやお部屋の照明で色焼けします。**特にウォールナットの天然木は色の変化が大きく、3ヵ月～半年ほど経過し、色合いが落ち着いてからが本来の色です。

<椅子・テーブルについて>

- ・ 不安定な姿勢で腰掛けしないで下さい。特にお子様にはご注意下さい。
- ・ 座面以外の部分に腰掛けたり、座る目的以外で使用したりしないで下さい。
- ・ 肘掛・座面・背もたれに物を載せないで下さい。
- ・ 延長板の開閉時には、周囲に人がいないか、物が置かれていないか確認して下さい。
- ・ フローリングや畳などの傷つきやすい床面では敷物をご使用頂くか、脚に緩衝材を付けてご使用下さい。

<引き出し・扉付き商品、テレビ台等の箱物について>

- ・ 引き出し・扉にぶら下がったり、乗ったりしないで下さい。
- ・ 扉や引き出しを同時にいくつも開けて使用しないで下さい。
- ・ 家電製品などを収納される場合は、十分な隙間を取って使用して下さい。
- ・ 冷暖房器具の近く、エアコンや空気清浄機の風が直接当たる場所では使用しないで下さい。
- ・ 引き出しはレールの耐荷重をご確認の上、物を詰めすぎないようにご注意下さい。
- ・ テレビ台には耐荷重以上のテレビ・機器を置かないで下さい。

<キャスター付家具について>

- ・ ストッパー付キャスターは固定時にロック、移動時はフリーにして下さい。
- ・ 移動する時は、倒れやすいものは取り除き、扉や引き出しなどは必ず閉めてから行って下さい。
- ・ キャスター付椅子は座ったまま激しく動かしたり、押して遊んだりしないで下さい。

また、立ち上がる時に椅子が移動することがありますので、周囲に気をつけて下さい。

★＜ガラス製品について＞

- ・ ガラス面に強い衝撃を加えないで下さい。
- ・ ガラス面に座ったり、登ったりなど負担のかかる用途での使用をされないようご注意ください。
- ・ ガラス面に熱を加えないで下さい。
- ・ ガラス棚は、棚受け部品に確実に載せてからお使い下さい。
- ・ ガラス製品は傷がついたり、ヒビや欠けが発生すると割れやすくなります。発見した場合は直ちにご使用を中止して下さい。
※取り扱い使用上の不注意による破損は保証の対象外です。
- ・ ガラスは耐久性の高いものを使用しておりますが、ガラスの性質上、急激な気温、気圧の変化やお客様の使用状況により、突然割れる恐れがあります。お客様のケガの原因になる可能性がありますので、ガラス面に飛散防止の専用フィルムなどを貼ることをお奨めします。
なお、飛散防止の専用フィルムはお客様の安全、壁や床材を完全に保護するものではありませんので予めご了承ください。

＜ランプについて＞

- ・ 指定容量以内で使用して下さい。
- ・ プラグやコンセントに水をかけたり、濡れた手で操作したりしないで下さい。
- ・ プラグやコードは定期的に点検して下さい。
- ・ 長時間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜いておいて下さい。
- ・ プラグは必ず適正に配線されたコンセント(AC100V)に確実に差し込んで下さい。
- ・ コードの破損原因となりますので、コードを束ねたり、踏みつけた状態で使用したりしないで下さい。

＜設置上のご注意＞

- ・ 床面の平らな場所に、水平になるように置いて下さい。
- ・ 直射日光が当たる場所や高温、高湿度になる場所などでは、使用しないで下さい。
- ・ 商品は壁面から少し離し、風通しの良いところで使用して下さい。
- ・ 地震対策部品は、床や壁の材質・種類などをお確かめの上、設置して下さい。

＜お手入れについて＞

(木)

- ・ 日常のお手入れは、柔らかい乾いた布で軽く拭いて下さい。
- ・ 万一汚れた時は、中性洗剤を薄めて柔らかい布に浸し、固く絞ってから拭き取って下さい。
その後、固く絞った布で水拭きし、洗剤成分を完全に除去して、自然乾燥させて下さい。

(プラスチック・金属)

- ・ 万一汚れた時は、中性洗剤を薄めて柔らかい布に浸し、固く絞ってから拭き取って下さい。

その後、固く絞った布で水拭きし、洗剤成分を完全に除去し、自然乾燥させて下さい。

- ・ キャスターやスライドレールなどの可動部には、定期的にグリスを塗布・注入して下さい。

(布製品)

- ・ 日常のお手入れは、掃除機で織目や隙間に入った埃を吸い取って下さい。その際、掃除機の口は丸ブラシをお使い下さい。
- ・ コーヒー、お酒などをこぼした場合には、中性洗剤を薄めて柔らかい布を浸し、軽く絞ってから表面を叩くようにして拭き取って下さい。その後、固く絞った布で水拭きし、洗剤成分を完全に除去し、自然乾燥させて下さい。
- ・ 取り外し可能なカバーでドライクリーニング可能なタイプは、作業する店によっては縮みが発生する場合がございます。事前にクリーニング店にご相談される事をお勧めいたします。
- ・ マイクロファイバー製のカバーは取り外し可能であってもドライクリーニング含めお洗濯ができませんのでご注意下さい。
- ・ クリーナーをご使用の際は必ず目立たない箇所に変色・色落ちなどがしないかどうかご確認の上、ご使用下さい。

(革製品)

- ・ 日常のお手入れは、柔らかい乾いた布で軽く拭いて下さい。
- ・ 万一汚れた時は、革専用のクリーナーで汚れを落とし、その後必ず、革専用のクリームで保湿して下さい。

(リサイクルレザー製品)

- ・ 日常のお手入れは、柔らかい乾いた布で軽く拭いて下さい。
- ・ 万一汚れた時は、よく絞った布で軽く拭いて下さい。革用のクリーナーもお使い頂けます。その際、クリーナー・保湿クリーム共に少量を使い、最後によく乾拭きして下さい。中性洗剤はお使いにならないようご注意下さい。

(PU “ポリウレタン” レザー製品)

- ・ 日常のお手入れは、柔らかい乾いた布で軽く拭いて下さい。
- ・ 万一汚れた場合は、よく絞った布で軽く拭き、乾拭きをして下さい。
- ・ PU 加工は生地にウレタン樹脂を塗布して膜を作り保湿性や撥水性を持たせていますが、塩素、カビ、空気中の湿気・紫外線・熱・汚れにより劣化する性質を持っており、直射日光、加湿器等での湿度過多、汗、皮脂等により、劣化が早まる場合がございます。